

わがまちの施設紹介シリーズ 第23回

まごころの介護タクシー稼動しています！！

地域の方に見守られながら介護タクシーが働いています。介護保険証を持っている方、申請されている方がご利用できます。車椅子を使用されている方、車に乗るのが大変な方、是非使ってみて下さい。スタッフが車に乗るのをお手伝いさせていただきます。

当日ですと、希望にそえない場合がありますので事前に申し込みをお願い致します。

一日でも長く自宅で過ごせるように、皆様の手となり足となり頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。

(まごころ代表者 石井 孝子)
お問合せ先：090-1043-8726



ミミより情報！！

Q. 皆さん、「藤野地区社協つうしん」の絵は、どなたが描いたと思いますか？



A. 絵本にっぽん大賞をはじめ多くの受賞作品を刊行されている藤野地区在住の絵本作家「西村繁男」先生です。

身近に凄い絵本作家がおられることビックリですね！さらに驚きなのは、ご家族も絵本を出版されている絵本作家一家なのです。



この度、「藤野地区社協つうしん」の絵を描いていただいた時のお話を伺いました。

十数年前に絵の作成を依頼された時に「みんなの居場所のある町・共存できる町」のイメージが思い浮かび、藤野の山々を背景に赤ちゃんから大人まで大勢の人々が様々な活動をしている情景を描いたそうです。先生の作品には日常の人々の営みを絵に描き入れることがベースになっておられ、晴れた日や雨の日の風景もある、とても素晴らしい絵に仕上げてくださいました。

先生は「家庭文庫」にはじまり「ぶんぶん文庫」を経て現在は吉野自治会館内で「どんぐり文庫」として本の貸し出しやワークショップも企画運営されております。また藤野中央公民館図書室にも多数の作品がありますので機会がありましたら是非手に取って頂きたいです。お話の中で、藤野に住むようになった経緯や「どんぐり文庫」をはじめた経緯などとても興味深いお話を、やさしい語り口で先生の温かみを感じながら伺いました。

(理事 津谷 章)

民生委員・児童委員だより

6月22日、藤野小学校体育館で第16回藤野福祉スポーツ大会が開催されました。

藤野民生委員高齢者部会として、ゆめクラブ藤野連合会の方々と協力し、参加させて頂きました。当日は気温も高く、参加者の方々が「暑いけど頑張ろうね！」とコミュニケーションを取りながら地区ごと3チームに分かれ、開会式後、ラジオ体操で体をほぐし、得点種目では、気力・体力を使い、得点に関係ない種目はリラックスしながら、自分なりに体を動かしていました。昼食後のパン食い競争では、うれしそうにパンをくわえていました。

いっぱい体を動かし、いっぱいおしゃべりも出来たでしょう。

そしてまた、明日から頑張ろうと思った事でしょう。最後はバンザイ三唱で終わることが出来ました。

本当に楽しい一日をありがとうございました。

皆様お疲れ様さまでした。(高齢者部会 佐々木由美子)



地区社協へのご寄付

お寄せいただいたご寄付は、藤野地区の福祉活動に活用させていただきます。

あたたかいご支援、ありがとうございました。

集計期間：令和7年1月15日～令和7年6月30日
(敬称略・順不同)

*寄付金額：85,398 円

- ・小淵子ども育成会
- ・こいのぼり谷渡しの会
- ・福寿院護持会
- ・コミュニティサロン ハート会
- ・スポーツ振興会親睦ゴルフ大会
- ・匿名 2件

第19回 藤野地区「福祉のつどい」

日時 令和7年11月1日(土)
会場 藤野芸術の家(2階クイーンホール・会議室)

詳細につきましては自治会戸別配布と公共機関にチラシ配架予定です。

新メンバーになりました！ よろしくお祈りします。

編集：藤野地区社協企画委員会 広報班

宮野(班長)、津谷(副班長)、清水、澤川、黒川

藤野地区社協 つうしん



発行：藤野地区社会福祉協議会
〒252-0184
相模原市緑区小淵 2000 番地
藤野総合事務所 3 階
電話：042-687-3361
FAX：042-687-4049
E-mail：
fujinotiku@sagamiharashi-shakyo.or.jp

第77号 2025年(令和7年) 9月1日

藤野地区社協 第10期(令和7年度～令和9年度)スタート おたがいさまのまちづくりをめざします！

ごあいさつ



藤野地区社会福祉協議会
会長 石井 敏夫

みなさん、こんにちは。

この5月より、社会福祉協議会の会長になりました、石井敏夫でございます。

藤野地区社協は、長年に渡り「藤野地区の良さを大切にしたい、おたがいさまのまちづくり」を基本理念として活動しています。この理念を大切にして、これからも皆様と手を取り声を掛け合い、おたがいさまの地域づくりを目指して行きたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度は、天候不良のため中止になった事業もありましたが、皆様のご協力により、計画通り事業ができましたことを感謝申し上げます。

今年度も引き続き、社協へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第10期 理事、監事、顧問、構成員の紹介

地区社協の運営、事業の推進をする関係者を紹介します。(敬称略)

理事、監事

会長 石井 敏夫 (学識・福祉活動経験者)
副会長 清水 誠 (自治会連合会福祉部長)
眞壁 八郎 (学識・福祉活動経験者)
今井 康雅 (社会福祉事業団体)
会計 萌出 優子 (学識・福祉活動経験者)
理事 宮野 由紀江 (自治会連合会副会長)
水越 光子 (民生・児童委員協議会)
佐々木 新一 (民生・児童委員協議会)
橋本 三千人 (サロン等活動団体)
西山 笑子 (サロン等活動団体)
長屋 恵 (社会福祉事業団体)
小檜山 仁 (社会福祉事業団体)
渡辺 めぐみ (社会福祉事業団体)
齊藤 宮子 (学識・福祉活動経験者)
佐々木 奈美 (学識・福祉活動経験者)
杉本 正夫 (学識・福祉活動経験者)
榎島 貴美子 (学識・福祉活動経験者)
津谷 章 (社会教育関係団体)
大澤 芳雄 (社会教育関係団体)
監事 名久井 孝昭 (商工関係)
倉田 典昭 (学識・福祉活動経験者)

構成員

長田 丈夫 (自治会連合会 吉野)
澤柳 信幸 (自治会連合会 小淵)
森川 季男 (自治会連合会 澤井)
渡邊 洋行 (自治会連合会 日連)
黒川 敏彦 (自治会連合会 名倉)
中村 正彦 (自治会連合会 牧野)
富田 明人 (自治会連合会 佐野川)
佐々木 由美子 (民生・児童委員協議会)
鈴木 昌子 (民生・児童委員協議会)
富山 徹也 (民生・児童委員協議会)
内藤 久子 (民生・児童委員協議会)
佐々木 美枝子 (民生・児童委員協議会)
榎島 久子 (民生・児童委員協議会)
高橋 典子 (民生・児童委員協議会)
坂下 君子 (サロン等活動団体)
尾山 美雪 (社会福祉事業団体)
加藤 久 (当事者団体)
三上 明美 (当事者団体)
清水 雅子 (学識・福祉活動経験者)
野崎 修 (商工関係)
中島 健 (社会教育関係)

小池前会長と石井新会長



退任された理事、監事

(敬称略)
理事 杉本 育男 (自治会連合会副会長)
加藤 幹雄 (学識・福祉活動経験者)
中島 範子 (学識・福祉活動経験者)
松野 鏡子 (学識・福祉活動経験者)
武井 孝夫 (社会教育関係団体)
監事 大房 公子 (学識・福祉活動経験者)

お力添えいただき
ありがとうございました。

市社協 藤野地域事務所

田中 敦子 所長
尾崎 美香 主査
野口 聡子 地域福祉推進員
東 弘美 地域福祉支援員

顧問 石原 元恵 石橋 了知 大塚 章 小池 和代

令和7年度 地区社協の主な事業計画と予算

地域福祉の推進

- ・広報紙の発行
- ・「おたがいさまネットふじ」の運営
- ・サロン活動支援事業
- ・災害見舞金の支給
- ・ボランティア講座
- ・福祉のつどい
- ・備品貸出事業

高齢者福祉の推進

- ・お元気ですか！事業

障がい者福祉の推進

- ・障がいのある方との地域交流事業を支援する。

児童福祉の推進

- ・藤野ミルククラブ事業
- ・ぽっかぽかぬくもり赤ちゃん支援事業
- ・ふれあい事業

福祉活動の助成

- ・サロン活動助成事業（子育てサロン、高齢者サロン、地域活動サロン）
- ・社会福祉活動当事者団体助成金
- ・ボランティアグループ育成費

災害時に備えた地区社協の取り組み

- ・地区内に災害が発生し、災害ボランティアセンターが開設された時に、地域協力者としてボランティアセンターを支援する。

市社会福祉協議会への協力

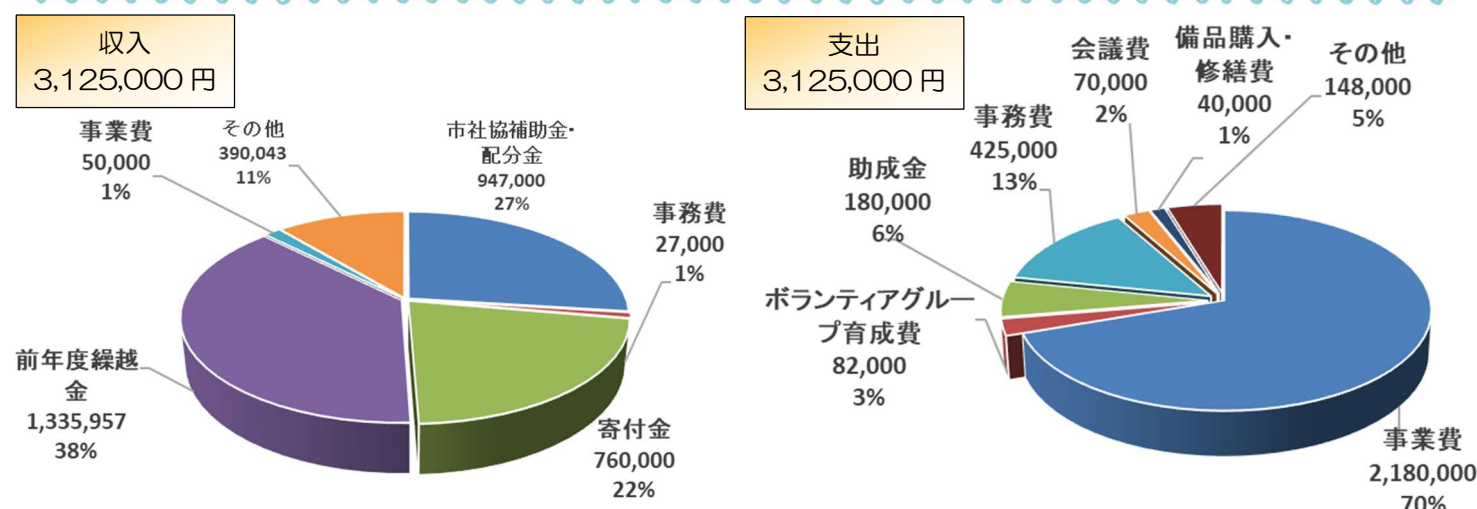
- ・自治会の協力を得て市社協賛助会費を募る。（6/1～12/31）

共同募金等募金運動の協力

- ・赤い羽根募金、年末たすけあい募金への協力（10/1～12/31）
- ・街頭募金活動の実施

自主財源の確保

- ・地区社協賛助会費の募集（6/1～12/31）
- ・法人賛助会費の募集（11月～12月）
- ・地域貢献型自動販売機の設置
- ・募金箱の設置
- ・寄付金、寄付物品の受入れ



地区社協賛助会費・市社協賛助会費の募集にご協力よろしくお願いします

藤野地域にお住まいの皆さま

地区社協 賛助会費 1口 100円
市社協 一般賛助会費 1口 200円

募集期間は6月～12月です。
自治会の皆さまのお力添えにより募集しております、ご協力をよろしくお願いします。
市社協一般賛助会費の5割は、藤野地区社会福祉協議会で活用します。



児童福祉の推進
小中学生ふれあい事業

会社・商店・事業所等の皆さま

地区社協法人 賛助会費
目安額 3口 3,000円 (1口 1,000円)

10月から全国赤い羽根共同募金が始まります
10月1日午前10時～11時、午後2時～3時
スーパーまつば様にて街頭募金を行います。藤野地域の福祉推進のために赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

理事・構成員研修会報告

日時： 5月23日（金）総会終了後
テーマ：「藤野地域における地域医療の今後」
講師：藤野在宅緩和ケアクリニック石橋了知院長
里山ナースステーションゆず井上沙織代表
市医療政策課

石橋氏は、医療格差を生じる経済と地域の問題、地域医療における課題の多様化に言及し、高齢で通院困難となった時どうするか？ 恒常性維持能力の低下、生活習慣病、複数の病気、非典型的症状、合併症リスクの増大に対して、どう治療しどう生活を支えるか？ 地域での「希望する暮らし」実現のため、専門病院から診療所へ、訪問診療の利用、オンライン診療の活用等が必要と提言されました。

次に市医療政策課地域医療対策室より「中山間地域の持続可能な医療の在り方に係る基本方針」と題して、診療所再編、車両を用いた訪問型オンライン診療実証事業と、令和10年度には藤野総合事務所に統合された診療所開設予定について説明がありました。

また井上氏より、訪問看護・介護が充実していないと高齢化した地域には住み続けることは困難であり、24時間の緊急対応が可能という安心感や、医療・介護の両面に対応可能な看護師は、医師との連携により家で暮らすことをコーディネートできる存在であることを学びました。

最後に石橋氏より、「健康＝肉体的・精神的・社会的課題に向き合うことができ、それがマネジメントできていること」との定義に加え、「社協の役割は地域の健康を守ること」との助言が深く心に響きました。

（理事 今井 康雅）

備品ご利用下さい

藤野地区内の団体等を対象に、備品の貸出を行っています。

利用申し込み受付：利用予定日2か月前

受付日時：月～金曜日、午前9時～午後5時

（祝日及び12月29日から1月3日を除く）



おたがいさまネットふじのより

【令和6年度 活動実績】

コーディネーター数	7名
サポーター数	38名・3団体
相談件数	37件
サポーター活動件数	124件
サポーター活動延べ人数	145名

【概要】

毎週火曜日に相談日を設けていますが、多くの相談が電話での申し込みでした。活動内容の多くはごみ出し、見守り安否確認、草刈りでした。また、コーディネーター会議を月1回開催し、サポーター交流会を22名の参加で3月22日に開催しました。

（おたがいさまネットふじの代表 倉田 典昭）



理事・構成員等視察研修を終えて

令和7年7月15日（火）に視察研修と親睦を兼ねた浅草散策を実施しました。

視察先は、東京消防庁本所防災館。防災知識の講習や体験等ができる施設。7時40分藤野駅をバスにて出発。石川PAで休憩予定が豪雨のため休まず防災館に直行し、早めの到着。「防災体験ツアー」を受け、台風体験は、長靴と特別な雨具を装着して、豪雨風速30M/Sを体験。風速30Mでは、手すりに掴まないと飛ばされてしまいます。地震体験は、震度7と関東大震災を体験しました。

他にも様々な体験と学習を行いました。

その後、浅草に移動し、雷門近くで昼食をいただき、自由に浅草探索。浅草は外国人観光客でいっぱいでした。降雨のため、予定より早く浅草を後にして、17時前に藤野に戻りました。防災について、より深い知識と経験を得ることができました。

（理事 清水 誠）